

素牛の体重測定

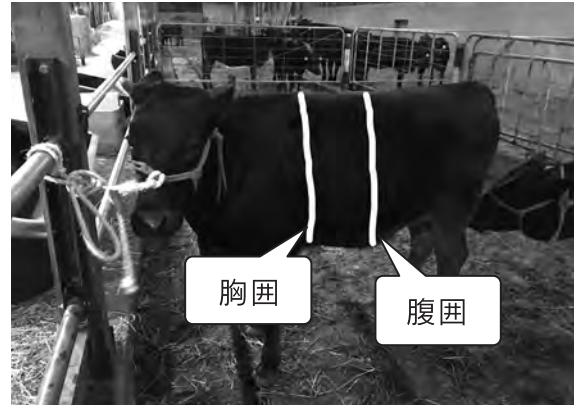
新ひだか町静内和牛生産改良組合では出荷適期となった素牛の体重測定を全頭実施しており、月初に体重測定を行い、市場申し込み、そして来月市場に上場という流れになっております。

体重測定は農協職員と改良組合員数名で各戸巡回し行っております。この取り組みで出荷適期に適正な体重で出荷が可能となり、個体ごとの体重のばらつきも少なくなることから購買者からの評価が高く、他の地域との価格差にも繋がっております。

体重の測り方は畜産試験場が作成した体重早見表というものがあり、そこに胸囲を当てはめて推測します。胸囲が156cmの去勢牛は体重302

kgとなるようです。併せて、腹囲も計り、腹囲が胸囲の1.2倍程度あれば発育が良く、胃の容積もあることから、販売後も餌を沢山食べて大きくなれる素牛であることがわかります。

今後も購買者から喜ばれる素牛づくりを行っていきますので応援よろしくお願い致します。



黒毛和牛素牛 市場販売成績 (令和2年8月市場~11月市場)

ホクレン素牛市場は10月までは苦戦していましたが、11月市場では昨年平均に近い販売単価となりました。
※取引結果については、安平町・ホクレン南北海道市場でのもの。(取引価格は税込み)

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
8月	去勢	39	28,058	719,428
	めす	31	19,422	626,503
	計	70	47,479	678,276
9月	去勢	54	33,994	629,526
	めす	22	13,193	599,700
	計	76	47,188	620,892

市場		販売頭数	売却金額 (千円)	平均単価 (円)
10月	去勢	59	44,899	760,995
	めす	29	15,782	544,197
	計	88	60,680	689,550
11月	去勢	33	26,556	804,733
	めす	39	26,305	674,497
	計	72	52,862	734,189

